## 人間文化研究機構人間文化研究創発センター研究員 (共創先導プロジェクト担当(国立民族学博物館拠点)募集要領

令和4年5月30日 大学共同利用機関法人人間文化研究機構

大学共同利用機関法人人間文化研究機構(以下「機構」という。)では、令和4年度から人間文化研究 創発センター(以下「創発センター」という。)を設置し、共創先導プロジェクト(共創促進研究)「コ ミュニケーション共生科学の創成」(以下「事業」という。)を推進しています。本事業は機構が設置す る大学共同利用機関において、機構内の他大学共同利用機関や国内外の研究機関との連携・協力体制の 下に実施されます。

このたび、本事業の研究拠点において、本事業の管理・運営を担当する若手研究者を以下の要領により募集します。

記

<ul><li>○職 名</li><li>○研究拠点 (就業場所)</li><li>○契約期間</li></ul>	人間文化研究創発センター研究員 (特任助教) 機構の特定有期雇用職員規程に定める常勤の任期制の職員です。 (https://www.nihu.jp/sites/default/files/regulation/kh-13.pdf) 国立民族学博物館 (住所:大阪府吹田市千里万博公園 10-1) 令和4年9月1日以降、できるだけ早い時期。採用日にかかわらず、令和9年3月31日までを契約期間とします。(試用期間なし) ※ただし、創発センターにおける審査を経て認められた場合は、契約更新(令和10年3月31日まで)を行う可能性があります。
○職務内容	配置された研究拠点において、共創先導プロジェクト(共創促進研究)「コミュニケーション共生科学の創成」に係る以下の職務を担当する。 本事業の詳細については、別添の『「コミュニケーション共生科学の創成」基本計画』を参照願います。 ① 事業の企画・運営及び管理に関する業務 ② 事業の遂行に必要な関係機関等との連絡調整に関する業務 ③ 事業に関する成果発信の企画・立案及び運営業務 ④ その他、事業遂行のために必要な業務
○応募資格	次のいずれかに該当する者。 ① 博士の学位を取得している者 ② 博士の学位を取得する見込みの者 ③ 採用目前日までに、大学院博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者で、博士の学位を取得した者に相当する能力を有すると認められる者 ④ 大学共同利用機関又は大学において助教・助手又はこれに準ずる職員としての経歴があり、研究上の能力があると認められる者 ⑤ 本事業及び拠点の研究活動について、優れた知識及び経験を有し、研究上の高度な能力があると認められる者
○採用条件	<ul><li>・日本手話を含む複数の手話言語を対象とした研究業績があること。</li><li>・手話言語学の分野で国際的な出版物があること。</li><li>・日本手話でのコミュニケーションが可能であること。</li></ul>

	※ 応募者の国籍は問わない。ただし、日本語を母語としない場合、業務に支障がない 日本語能力を有すること。なお、外国籍の者については、日本国内における活動に 制限のない在留資格を有する者、若しくは採用日までに有する見込みの者。
○勤務態様	勤務日、勤務時間は、配置される研究拠点の定めに準じるものとし、1日7時間45分、1週あたり38時間45分の所定勤務時間を基本に、裁量労働制により勤務する。 年次有給休暇等有り。
○給与等	<ul> <li>・給与は、基本年俸 600 万円とし、基本年俸の 12 分の 1 の額を基本給として毎月支給する。</li> <li>・基本年俸のほか、支給する手当等は、超過勤務手当、休日給及び夜勤手当とする(いずれも職務命令に基づき、勤務した場合に限る。)</li> <li>・給与等の詳細については特定有期雇用職員規程第6条による。 (https://www.nihu.jp/sites/default/files/regulation/kh-13.pdf)</li> </ul>
○保険等	文部科学省共済組合 (短期、長期 (年金))、雇用保険に加入。労災保険適用。 ※ 被保険者負担の掛金、保険料を毎月給与から控除する。
○応募書類	①申請書     ・応募鑑文(様式1)     ・履歴書(写真貼付)(様式2)     ・志望動機及び本事業への貢献について(様式3)     ・研究業績一覧表(様式4)     ※申請書(様式1~4)は全て、必ず指定された様式を使用してください。  ②主たる研究業績【3点以内】  〔注〕提出する研究業績については、様式4「研究業績一覧表」の該当箇所に下線を記入してくだ
	さい。 [個人情報の取り扱い] ・「①申請書」は返却できませんのでご了承ください。 ・応募書類は選考目的以外には一切使用せず、選考業務終了後、責任を持って処分します。ただし、採用された方の個人情報は、採用後の雇用管理のために利用します。
○応募方法	応募書類全てについて、郵便または E-mail で、次の応募先に送付してください。 ※ 応募書類受理後、その記載事項を変更又は補充することは認められません。  郵送先:〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 2 階大学共同利用機関法人 人間文化研究機構本部事務局研究企画課 E-mail: kenkyu@nihu.jp 担当:昆、松本(連絡先 Tel 03-6402-9236,9228)
	【郵便の場合】 ・応募書類は、様式番号ごとに両面印刷で作成してください。 ・応募書類「①申請書」は、原本1部、写し3部(A4判)を提出してください。 原本については左上欄をクリップで、写しについては左上欄をホチキスで留めてください。 ・応募書類「②主たる研究業績」は、原本または写しを各1部提出してください。 冊子でないものについては、左上欄をクリップで留めてください。 ・封筒に「人間文化研究創発センター研究員(共創先導プロジェクト担当)応募書類

在中」と朱書きのうえ、配達が確認できる方法(簡易書留等)で送付してください。 ※ 研究業績は、できるだけ写しを提出してください。研究業績の返却を希望する場合 は、返却用の封筒類(切手等貼付すること)を同封してください。 【E-mail の場合】 ・応募書類は、様式番号ごとに PDF ファイルで保存し、メール添付にて送付してくだ さい。ファイルサイズが大きくメールが送信できない場合は、アップローダー等を 利用して送付してください。 ・メールの件名は「人間文化研究創発センター研究員(共創先導プロジェクト担当) 応募」としてください。 ・応募書類の受理後、3~4日以内に受領確認メールを返信します。返信がない場合 は、必ず応募先へ確認してください。 ○応募締切 令和4年6月30日(木)15:00(日本時間)必着 ※ 締切を過ぎて到達した応募書類は、いかなる場合も応募を受け付けません。 ○ 選考方法 · 選考方法 及び選考 第1次選考:書類選考 結果の通 第2次選考:面接選考(第1次選考合格者を対象) 知 日時:令和4年7月13日(水)10:00~ 実施方法:オンライン(zoom等、機構が指定する方法による) ※ 面接のための旅費、その他オンラインに係る諸雑費は支給しません。 ・ 選考結果の通知 第1次選考の結果は令和4年7月上旬頃、第2次選考の結果は令和4年8月上旬頃 に本人に通知する。 ○その他 ・人間文化研究機構及び配置される研究拠点の概要については、https://www.nihu.jp をご参照願います。 ・選考結果に関する個別の問い合わせには応じません。 ・応募書類に虚偽があった場合及び人間文化研究創発センター研究員としてふさわし くないと判断される行為があった場合は、採用決定後であっても採用を取り消すこ とがあります。 ・国立民族学博物館は、敷地内禁煙(喫煙所あり)です。